

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390400246
事業所名	グループホーム たのしい家名西

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） ・町内会に加入している。回覧板やロコミ、運営推進会議等を通して情報を収集したり事業所の情報を地域に発信している。朝老人クラブが行うラジオ体操に参加したり、日々の散歩や神社の催し、盆踊りなど地域行事に参加している。 ・事業所内での夕涼み会などの催しに地域の方を招いて、バーベキューや流しそうめんを楽しむなど地域との交流を深めている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） ・会議は地域にある同法人のグループホームや小規模多機能施設と合同で開催している。会議に合わせて、イベントや講習会を行い参加者増加につなげている。 ・入居者と一緒に会場まで歩いて参加している。議事録は入居者家族に送付し周知に努めている。年6回開催している。 ・事業所の状況報告を行い、家族や出席者からの意見や要望はその場で協議したり、カンファレンス等で検討し運営に反映させている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） ・申請代行は出来るだけ入居者と一緒に出掛けている。機会あるごとに担当窓口を訪れ、生活保護や権利擁護、苦情等について相談やアドバイスを受けたり情報交換を行い、意思疎通の出来る関係を築いている。 ・包括支援センターとは運営推進会議や認知症サポーターなどで相互の協力関係を築いている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） ・入居者からは日々の暮らしの中で希望や要望を聞いている。家族からはイベント時や来訪時、運営推進会議で意見や要望等を聞いている。直接会うことが困難な家族には電話をかけて意見や要望を聞くようにしている。 ・意向や要望は記録し、随時ミーティングで話し合い検討して運営に反映させている。 ・ご意見箱を設置している。 ・毎月送付される個別の「利用者の状況連絡帳」は家族に安心を届けている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	×	×	○	○	○	○			